

## 事務事業評価表

## ○基礎情報

課名		男女共同参画課	作成責任者
施策目標	15	互いが尊重され、あらゆる分野の活動に参画できる社会をつくる	森永 尚子

常勤職員		常勤職員以外			総従事者
管理職	左記以外	再任用短時間	会計年度任用職員	派遣職員	総人工
1 人	5 人	1 人	4 人	0 人	8.78 人

時間外勤務時間	
総時間	一人あたり月平均
308 時間	5.1 時間

## 1 施策指標と実績(Do)

施策指標名	4次実施計画の 現状値	目標値 (R2年度)	実績値		
			H30年度	R元年度	R2年度
固定的性別役割分担意識	60.5%	62.0%	63.8%	67.3%	71.7%
男女の地位における平等感	26.0%	35.0%	23.6%	25.7%	20.4%
0	0.0%	0			

(施策のねらい)

1	だれもが社会参画 できる環境づくり
2	国際化に対応した行政サービスの提供と地域交流の支援
3	都市交流の促進
4	平和の尊さの啓発
5	0
6	0

(評価の見方) **S** 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果があがった

**C 事業の指標は達成できなかったが、成果は今後見込める**

Z 未着手事業(計画していたが未実施に終わった)

**A 事業の指標は達成できなかったが、成果はあがった**

**D 事業の指標を概ね達成したが、成果は見込めない**

**実績なし** 事業実施の体制は整えていたが、実績が

**B 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果は今後見込める**

## E 事業の指標を達成できず、成果も見込めない

なかった(実施計画期間中で当該年度は実施予定のないものを含む)

## 2 政策的事業の実績(令和2年度)

事務事業の取組結果と成果(効果) (Plan / Do)											Check		Action	
No.	事務事業 (第4次実施計画)	施策	従事者数	会計区分	R元予算(円) R元決算(円)	R2予算(円) R2決算(円)	何・誰に対して どう働きかけた結果 どうなったか(生ま (対象) (手段・方法) れた成果・効果)	事務事業の指標	R2目標値	R2実績値	評価	取組時間	事務改善	休・廃止
1	平和啓発事業	4	0.27	一般	1,356,000 ----- 1,148,038	1,135,000 ----- 583,688	「平和のつどい」は新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止となったが、委託先である平和を考える茅ヶ崎市民の会実行委員会と連携しながら、パネル等の展示、オンラインによる平和講演会などを実施した。折り鶴啓発事業では、市民によって折られた約9万2000羽の鶴が集まり、市民の思いを広島に届けることができた。様々な事業を通じて、次世代を担う子どもたちを始めとした幅広い世代に向けて平和の尊さについて考える機会を創出した。	平和に関する展示会等イベントの回数	4回	4回	S	変動なし		
2	男女共同参画社会の実現に向けた啓発等推進事業	1	0.82	一般	1,885,000 ----- 1,723,568	1,038,000 ----- 995,094	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、イベント・講座が減少し、目標値を達成することはできなかったが、オンラインでの開催など工夫をしながら、いくつかの講座を開催し、意識啓発を行った。文教大学と連携した、大学生向けの講座や、父親の育児参加を促す親子参加型の講座などを実施し、若い世代や男性の男女共同参画意識の向上を促すことができた。	講座等事業参加者数	660人	78人	A	減少	●	

3	ゆかりのまち交流事業	3	0.31	一般	501,000 ----- 395,860	50,000 ----- 48,105	当初に予定していたゆかりのまち岡崎市への市民バスツアー及び青少年交流事業(小学生ミニバスケットボール)は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止となったが、岡崎市について紹介するパネル展示を市民ふれあいプラザで行い、市民に対して岡崎市について理解を深める機会を提供することができた。	交流事業実施回数	2回	1回	A	減少	●
4	相談事業	1	1.99	一般	6,924,000 ----- 6,649,590	7,845,000 ----- 7,613,011	女性のための相談室の存在が浸透し、相談件数は目標値を上回っているが、相談件数が多いことは、様々な課題を抱える女性が多いことでもある。女性のための相談先として周知を図りつつ、専門相談員による相談及び女性弁護士による法律相談を実施し、相談者一人一人の安心と安全につなげることができた。	相談件数	620件	716件	S	変動なし	
5	国際化に対応した地域交流の支援	2	0.15	一般	107,000 ----- 106,460	105,000 ----- 104,730	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、フランス人留学生の受入、日本文化の紹介、イヤーエンドパーティー、日本語スピーチ大会が中止となったが、市民ボランティア団体と連携しながら、にほんご教室や国際結婚子育て交流サークルを実施し、地域交流の支援に取り組んだ。また、外国人何でも相談、外国籍児童の学習支援も行った。	共催事業数	6事業	4事業	A	変動なし	
6	国際化に対応した行政サービスの提供	2	0.38	一般	39,000 ----- 9,000	41,000 ----- 11,000	「日本語ボランティア養成講座」は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により開催できなかったが、国民健康保険及び国民年金について外国語版便利帳(やさしいにほんご版、英語版)の追加資料を公共施設へ配布した。新型コロナウイルス関連情報等をやさしい日本語でホームページに掲載した。また、県の「かながわ医療通訳派遣システム自治体推進協議会」に加盟し、医療通訳の派遣など、外国籍市民に必要な行政サービスを提供することができた。	事業参加者数	40人	0人	A	減少	
7	ピーストレイン平和大使広島派遣事業	4	0.25	一般	1,416,000 ----- 1,406,182	25,000 ----- 24,926	次代を担う子どもたちに、戦争の悲惨さや平和の尊さなどを肌で感じ取ってもらう機会を創出するために、「平和について」ポスター・作文コンテストの受賞者を広島で行われる平和記念式典に派遣する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止した。	平和大使派遣者数	16人	0人	Z	減少	
8	「平和について」ポスター・作文コンテスト事業	4	0.23	一般	25,000 ----- 24,909	19,000 ----- 18,600	次代を担う子どもたちに、広く平和の大切さについて考えてもらうため、「平和について」ポスター・作文コンテストを実施した。新型コロナウイルス感染拡大の影響により、応募総数は減少したものの、戦争の悲惨さや平和の尊さなどを改めて考えてもらう機会を創出することができた。	応募作品数	2,190点	1,058点	A	変動なし	



3 実施計画事業(政策的事業(政策的事業のない課はいは一般管理事務等))の総括評価

人工・事務事業費・事務事業指標達成度の結果にかかる分析(Check) / 今後の展望(Action)	
<p>男女共同参画課の事務事業数は19事業であり、うち政策的事業は13事業である。</p> <p>政策的事業の評価結果は、「S」4事業、「A」7事業、「Z」は2事業であり、「男女共同参画社会の実現に向けた啓発等推進事業」など新型コロナウイルス感染拡大の影響により多くの講座が中止となり、目標値が達成できなかった事業が多数ある。しかし、オンライン講座の開催やパネル展示などを行うことで代替し、新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、概ね順調に事業を実施することが出来た。</p> <p>施策目標の達成状況を分析すると、「固定的性別役割分担意識に反対する人の割合」は、年々増加しており、男女共同参画に関する意識が広く浸透しつつあるが、更なる固定的性別役割分担意識の解消を目指し、様々な機会を捉えて意識啓発を実施した。「男女の地位における平等感」については、年々上昇していたが、目標値との乖離は大きく、令和2年度調査では減少している。この指標については、男女間で認識の差が見られるため、講座の開催に当たっては、主として男性に向けた講座や性別に関わらず参加できる講座とするなど、男性の参加を促すことを意識して実施した。</p> <p>その一方で、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、ホストタウン登録した北マケドニア共和国との交流等の事業については、学校給食での郷土料理の紹介や小学生同士の手紙交流などの事業を展開した。</p> <p>次期ちがさき男女共同参画推進プランの策定は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、当面の間先送りしたが、その市民生活への影響を男女共同参画の視点から検証していく必要がある。</p> <p>職員の時間外勤務に着目すると、総時間で308時間、1人当たりに換算すると月平均5.1時間であり、令和元年度より大きく減少している。これは、新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの講座やイベントが中止となったことが主な原因である。男女共同参画社会の実現には、長時間労働を是正し、ワークライフバランスを実現することが必要不可欠であり、本課は庁内において率先して取り組む必要があるため、令和3年度以降においては、次期ちがさき男女共同参画推進プランの策定や、啓発のために必要なイベント・講座の開催などの業務が想定されるが、課全体の業務を精査し、人員とバランスを取りつつ、業務を遂行する。</p>	

4 Actionにチェックの入った今年度「事務改善」を行う事業

No.	事務事業(事業がない場合は－)	事務改善の内容
2	男女共同参画社会の実現に向けた啓発等推進事業	男女共同参画社会の実現に向けた啓発事業の精査を行い、従前の手法等にとらわれることなく、効果的・効率的に実施する。

5 Actionにチェックの入った今年度「休・廃止」を検討する事業

No.	事務事業(検討事業がない場合は－)	休・廃止検討の理由(1事業も検討できない場合はその理由を記載)
3	ゆかりのまち交流事業	岡崎市との交流事業において、現在休止している市民バスツアーを廃止することについて検討する。